

日本ディベート協議会主催

第3回

## 日本語ディベート大会

論題：日本国は死刑を廃止すべきである

日時：1997年3月22日 9時30分～

場所：神田外語大学四号館

## ごあいさつ

日本ディベート協議会 (JDA) 主催の日本語ディベート大会は、今年で第3回目を迎え、恒例の行事として定着したと言えるでしょう。他団体の主催する大会も含め、日本語でのディベート大会が普及しつつあることは、日本のディベート教育にとって大変喜ばしいことです。ディベート大会は、日頃ディベートを実践している人々に活躍の場を提供し、これからディベートを初めてみようという人々に見学の間を提供することによって、ディベートの更なる普及に貢献しています。

特に本大会は従来から英語でのディベートを実践・研究してきた大学の英語クラブ (ESS) を中心とする人々とその外の人達の交流を促すという役目も担っています。審査員にはJDAの会員を中心に、コミュニケーション教育やディベート・議論法などの研究者やディベートのコーチなど専門家を招きました。出場者の方々には、日頃の訓練の成果を発揮していただくとともに、実際の試合を通じて、また、専門家の審査員からの講評などを参考に、ディベート能力の向上を図っていただければと存じます。

見学していただく皆様には知的ゲームとしてのディベートを楽しんでいただくと同時に、死刑制度を考えていただくきっかけにいただければ幸いです。出場者は膨大な時間を費やして文献調査や試合のための議論の工夫をして来られたと存じます。ディベートでは肯定・否定の対立や時間の制限という枠をはめることで、重要な点が際立ち、日頃は気が付かない観点がでてくるかもしれません。もちろん、試合の中での意見は発言者個人の信念ではなく、肯定・否定という立場に立つての発言であることはお忘れなく。

井上 奈良彦

日本ディベート協議会会長  
井上奈良彦  
(九州大学助教授)

## 日程

開会式	9 : 30
第一試合	10 : 00
昼食	11 : 45
第二試合	12 : 45
結果発表	14 : 45
トーナメントディベーターの部決勝戦	15 : 00
閉会式	16 : 30
終了	17 : 00

## フォーマット

肯定側第一立論	6分
反対尋問 (否定第二論者→肯定第一論者)	3分
否定側第一立論	6分
反対尋問 (肯定第一論者→否定第一論者)	3分
肯定側第二立論	6分
反対尋問 (否定第一論者→肯定第二論者)	3分
否定側第二立論	6分
反対尋問 (肯定第二論者→否定第二論者)	3分
否定側第一反駁	4分
肯定側第一反駁	4分
否定側第二反駁	4分
肯定側第二反駁	4分